



横芝町の基盤整備実施区域は全体の1/3程度のようにだが、これを是非町全域に拡大していただきたい。

最後に、北清水地区基盤整備事業の記念碑への揮毫をお願いしました。

これに対し知事は、日本の農業は農産物の価格の安定がないのがいちばんの問題。

新鮮な千葉の農産物を県内で消費する“千産千消”を推進していきたい。その環境づくりを県が指導することが大切と、述べました。

また、記念碑の揮毫については、練習して自分の気に入った字を書いたら書きましようかと答えました。



伊藤さん

「空港騒音下地域の均衡ある発展について」

成田空港における通関業務は、現在、半径5キロ以内の成田市・芝山町・大栄町の3市町のみが東京税関扱いで、それ以外の町村は横浜税関扱いとなっており、企業の進出を鈍らせている。地域経済が低迷している中、空港周辺地域への物流企業等の進出を推進し雇用の場の確保と空港周辺地域の均衡ある発展を図るためにも、3市町以外の町村についても空港内で通関手続きのできる東京税関への管轄替えについて関係機関への働きかけをお願いしたい。

横芝町は、成田空港のAラン・Bラン2本の滑走路の延長線上にあることから飛行直下となっており、未だ永劫にわたり航空機の騒音・落下物等に悩まされるものと考えている。

成田独自のきめ細かな騒音等の対策を関係機関とともにお願いしたい。

また、最後に市町村合併の問題にも触れ、成田市を含めた空港周辺市町村がひとつとなり騒音被害も恩恵も等しく受けていくのが理想ではないか、と述べました。

これに対し知事は、税関の問題は、おかしいと思うので出来るだけひとつの税関、東京税関で出来るように考えています。

また、航空機騒音の問題は、避けては通れぬ問題なので、どういう発展をするのかをみんなで考えましようかと答えました。



知事のマイクに参加者の声

- ★ 町民会議の開催を
- ★ 輸入した有機物を、有機物として輸出できないか
- ★ 健康づくりの補助金を復活できないか
- ★ 女性専用外来に感謝
- ★ 房総地鶏の消費拡大を
- ★ 県庁職員のリストラについて
- ★ 航空機の落下物について
- ★ 電子投票の導入を
- ★ シルバー人材センターに感謝
- ★ 建築資材のリサイクルについて
- ★ 県道横芝下総線について
- ★ 坂田池陸上競技場の公認取得費用に係る助成を

参加者のいろいろな要望 意見について、知事は「財政難の県では補助金助成は、減らしているので出来ない」と答えた一方、各意見の検討については、「市民・町民のみんなを考え、より良い千葉県をつくっていきましょう」と語り県民会議を終了しました。

